

もも通信

2025年9月 vol. 5

ももでは、だれもが分の未来に希望を持つことができる社会を目指して、居場所・教育・暮らし・相談の4つの事業に取り組んでいます。

まなびやももへの思い

MAI



私は解離の症状の健忘やECTの副作用で今までの記憶を思い出しにくくなったり、最近のことも覚えることが難しくなっています。ですが、まなびやももに出会い、えりこさん、たかひろさん、ももに来た人たちに出会い、私を笑顔にしてくれたことは、いつも心の中にあります。

今私は精神科の慢性期病棟で治療中です。スマホを使用できる時間が限られていますが、いつもインスタを最初に取り、まなびやももの投稿がアップされているかを確認します。ももに集まり、楽しそうにしている写真を見て、ここでの治療を頑張りたい、退院したら絶対ももに行くぞ！！と思っています。

まなびやももで出会った友達もたくさんいて、時々連絡を取ることもあります。ももにいる友達は本当に優しくあたたかく私を応援し**共に生きています**。しんどい時、苦しい時、なみだがでてくる時もあると思います。でも、そんなみんなに伝えたいのは「**あなたを大事に想い、一緒にそれぞれのペースですすめるようサポートしてくれる仲間がいるよ**」ってことです。

もも祭りをしたり、花火をしたり、居場所で卓球をしたり、休んだり、お話ししたり、ももに出会えたことが私の人生をすくってくれました。まなびやももへの思いや感謝の気持ちはノートが何ページあっても足りないくらい。私は書くことが好きなので、これからもたくさん書いて伝えようと思います。

みんな、出会ってくれて、生きててくれて本当にありがとう。まなびやももが大好きです。また会いましょう。ゆっくりゆっくり休んでね。